

「最短突破 Microsoft Azure Fundamentals [AZ-900] 合格教本」

正誤表 初版 第1刷

書籍の内容に誤りのあったことを、本書をお買いあげいただいた読者の皆様および関係者の方々に謹んでお詫びいたします。

(2022年1月24日更新分)

p. 260 上から1行目

誤	狙いは、利コストダウンと日々の運用の軽減です。
正	狙いは、コストダウンと日々の運用の軽減です。（「利」を削除）

■問題修正

p. 259 問題 28

	問題 28 の問題文を、以下の問題に差し替えてください。
	Azure Government を契約可能な団体はどれですか？
	A. 米国の連邦政府機関
	B. 米国の政府機関およびマイクロソフトが認定した国家の政府機関
	C. 米国の政府機関および GDPR の要件を満たす国家の政府機関
	D. G7 加盟国の政府機関

p.276 問題 28

	問題 28 の解答文を、以下の文章に差し替えてください。
	解答 A.
	解説 Azure Government リージョンは、米国の政府機関等に向けて提供される特別なリージョンで、米国以外の政府機関が契約・利用することはできません。 →「6.3 Azure のプライバシーとコンプライアンス機能」

技術評論社 書籍編集部